

当時の
外交課題

- ① 欧米列強と結んだ、**不平等条約**…欧米に領事裁判権、協定関税制、片務的最恵国待遇など
- ② **東アジアの旧来の国際秩序**=との「衝突」
 - …**冊封**体制…中国が周辺国と形式的な主従関係を結ぶこと ≠ 植民地
 - <例>**朝鮮**…清の冊封国 鎖国攘夷政策 日本からの外交文書の受取を拒否(1868)
- ③ **琉球**・**樺太**の帰属問題 …国境の確定
 - …江戸時代、清の冊封を受けながら日本(薩摩藩)の支配も受けていた
 - …**日露和親条約**(1854)で日露雑居地とされたが、ロシア側が優勢だった

遣欧使節と征韓論争

7 **岩倉遣欧使節**の派遣(8 1871~73) ※廃藩置県成功

9 **岩倉具視**[公卿]、10 **大久保利通**[薩摩]、11 **木戸孝允**[長州]、12 **伊藤博文**[長州]ら渡欧

- 目的
- ・ 13 不平等条約の改正の予備交渉→失敗 ※「条約は結びそこない金は捨て世間に対し何といわくら」
 - ・ 欧米の政治・産業状況の視察

※多くの留学生が同行 <例>14 中江兆民、15 **津田梅子**(5人の女子留学生の一人)

16 **留守政府**がその間にさまざまな改革を実行 <例>徴兵令、地租改正、学制など

17 **西郷隆盛**[薩摩]、18 **板垣退助**[土佐]、19 **後藤象二郎**[土佐]、

20 **江藤新平**[肥前]、21 **副島種臣**[肥前]、22 **大隈重信**[肥前]

→社会不安の増大…改革に反対する農民一揆、不平士族の反発

→23 **征韓論**…朝鮮問題を利用して国内の不満を外へ向けさせる 西郷を朝鮮に派遣

…帰国→24 **内治優先論**を主張して留守政府と対立…25 **征韓論争** **内治派** ↔ **征韓派**

26 1873 (m6). **留守政府の主要メンバーが辞職(下野)する**…27 **明治6年の政変**

28 **西郷[薩摩]、板垣[土佐]、後藤[土]、江藤[肥前]、副島[肥]**

…→**自由民権運動**・**士族反乱**(例:西南戦争[1877])



【時代順問題に挑戦】 ※くげオリジナル

- I ②日本は、琉球の漂流民が台湾の先住民に殺害された事件を口実に出兵した。
- II ③沖縄県が設置された。
- III ①留守政府の主要メンバーが辞職した。

周辺国との関係と国境の確定

A. 清と琉球(沖縄)

29.1871. 30 **日清修好条規** 【全権】 31 **伊達宗城**[日本]・**李鴻章**[清]

32 **最初の対等条約**…領土の保全、相互援助、両国の開港、相互に領事裁判権
→ 日本国内に不満 → 以後、方針転換

33 **琉球漁民殺害事件**…台湾へ漂着した琉球民(宮古島)を台湾先住民が殺害
日本抗議(副島を派遣) → 清は拒否

1872. 34 **琉球藩** 設置…国王 **尚泰** が **藩王** に(華族に列する)

36.1874. 37 **台湾出兵** (38 **征台の役**)…39 **西郷従道**(**隆盛**の弟)中心に強行 40 **木戸**は抗議して下野
英米は戦争に反対 → 協定(1874. **日清互換條款**)成立 【全権】 大久保利通
イギリス公使ウェードの調停 撤兵と50万両の賠償金など

41.1879. 42 **沖縄県** 設置を強行←軍隊・警察を派遣
→ 清抗議 → **米前大統領グラント**の調停 → まとまらず → 日清戦争(1894-95)で決着
↓
43 **先島諸島**(**宮古・八重山**)を分離して清に割譲する代わりに
日清修好条規を改正して日本に最恵国待遇を与えるという案

☆一連の琉球(沖縄)への政策を44 **琉球処分**という

B. 日露国境 …樺太雑居問題

45.1875(5月). 46 **千島樺太交換条約** 【全権】 47 **榎本武揚**(ペテスブルグで)
48 千島は**日本領**、樺太は**ロシア領** → 政府は北海道開拓に専念

C. 対朝鮮政策 …内治派も征韓派も根本は同じ

49.1875(9月). 50 **江華島** 事件…日本軍艦雲揚号が領海侵入など挑発行動→砲撃を受けると反撃
→ 51 **日朝修好条規** (52 **江華条約**: 1876) 【全権】 53 **黒田清隆**

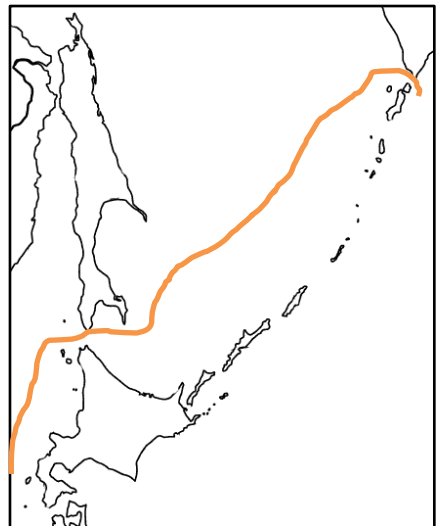
- ・朝鮮は「自主の国」…清による冊封を否定 ※徹底できず→日清戦争で決着
- ・日本に55 **領事裁判権**と56 **無関税特権** …57 **不平等条約**
- ・開港…54 **釜山**、**仁川**、**元山**

D. 58 **小笠原諸島**

1876. 領有を宣言→英米の承認



(本宮ひろ志『猛き黄金の国』より)



当時の
外交課題

① 欧米列強と結んだ₁ 不平等条約…欧米に領事裁判権、協定関税制、片務的最恵国待遇など

② 東アジアの旧来の国際秩序=との「衝突」

…₂ _____ 体制…中国が周辺国と形式的な主従関係を結ぶこと ≠植民地

<例>₃ _____ …清の冊封国 鎖国攘夷政策 日本からの外交文書の受取を拒否(1868)

③₄ _____ ・ ₅ _____ の帰属問題 …国境の確定

…江戸時代、清の冊封を受けながら日本(薩摩藩)の支配も受けていた

…₆ 日露和親条約(1854)で日露雑居地とされたが、ロシア側が優勢だった

遣欧使節と征韓論争

…₇ 岩倉遣欧使節の派遣(₈1871~73) ※廃藩置県成功

₉ 岩倉具視[公卿]、₁₀ 大久保利通[薩摩]、₁₁ 木戸孝允[長州]、₁₂ _____ [長州]ら渡欧

目的

- ・ ₁₃ 不平等条約の改正の予備交渉→失敗 ※「条約は結びそこない金は捨て世間に対し何といわくら」
- ・ 欧米の政治・産業状況の視察

※多くの留学生が同行 <例>₁₄ 中江兆民、₁₅ 津田梅子(5人の女子留学生の一人)

₁₆ 留守政府がその間にさまざまな改革を実行 <例>徴兵令、地租改正、学制など

…₁₇ 西郷隆盛[薩摩]、₁₈ _____ [土佐]、₁₉ 後藤象二郎[土佐]、

₂₀ _____ [肥前]、₂₁ _____ [肥前]、₂₂ _____ [肥前]

→社会不安の増大…改革に反対する農民一揆、不平士族の反発

→₂₃ _____ …朝鮮問題を利用して国内の不満を外へ向けさせる 西郷を朝鮮に派遣

…₂₄ 帰国→₂₄ 内治優先論を主張して留守政府と対立…₂₅ 征韓論争 **内治派**↔**征韓派**

₂₆1873(m6). 留守政府の主要メンバーが辞職(下野)する…₂₇ 明治6年の政変

₂₈ 西郷[薩摩]、板垣[土佐]、後藤[土]、江藤[肥前]、副島[肥]

…→**自由民権運動**・**士族反乱**(例:西南戦争[1877])

【時代順問題に挑戦】 ※くげオリジナル

- I 日本は、琉球の漂流民が台湾の先住民に殺害された事件を口実に出兵した。
- II 沖縄県が設置された。
- III 留守政府の主要メンバーが辞職した。

周辺国との関係と国境の確定

A. 清と琉球(沖縄)

29 1871. 30 _____ 【全権】 31 伊達宗城[日本]・李鴻章[清]

32 最初の対等条約…領土の保全、相互援助、両国の開港、相互に領事裁判権
→ 日本国内に不満 → 以後、方針転換

33 琉球漁民殺害事件…台湾へ漂着した琉球民(宮古島)を台湾先住民が殺害
日本抗議(副島を派遣) → 清は拒否

1872. 34 _____ 設置…国王 35 _____ が 36 藩王に(華族に列する)

36 1874. 37 _____ (38 征台の役)… 39 西郷従道(隆盛の弟)中心に強行 40 木戸は抗議して下野
英米は戦争に反対 → 協定(1874. 日清互換條款)成立 【全権】 大久保利通
イギリス公使ウェードの調停 撤兵と50万両の賠償金など

41 1879. 42 _____ 設置を強行 ← 軍隊・警察を派遣

→ 清抗議 → 米前大統領グラントの調停 → まとまらず → 日清戦争(1894-95)で決着

43 先島諸島(宮古・八重山)を分離して清に割譲する代わりに
日清修好条規を改正して日本に最恵国待遇を与えるという案

☆一連の琉球(沖縄)への政策を 44 琉球処分 という

B. 日露国境 …樺太雑居問題

45 1875(5月). 46 _____ 【全権】 47 榎本武揚(ペテスブルグで)

48 千島は日本領、樺太はロシア領 → 政府は北海道開拓に専念

C. 対朝鮮政策 …内治派も征韓派も根本は同じ

49 1875(9月). 50 _____ 事件…日本軍艦雲揚号が領海侵入など挑発行動 → 砲撃を受けると反撃

→ 51 _____ (52 江華条約: 1876) 【全権】 53 黒田清隆

- ・朝鮮は「自主の国」…清による冊封を否定 ※徹底できず → 日清戦争で決着
- ・日本に 55 領事裁判権 と 56 無関税特権 … 57 不平等条約
- ・開港… 54 釜山、仁川、元山

D. 58 小笠原諸島

1876. 領有を宣言 → 英米の承認

